

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業 効果検証

問い合わせ先 078-331-8181(代表)

実施計画No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	分類 ・感染拡大防止・医療提供体制の確保 ・経済活動の維持回復 ・市民生活の維持・支援/新たな生活様式への対応	総事業費(円)	うち交付金充当経費(円)	事業始期	事業終期	事業実績	効果検証・評価	所管課
1	1	中央市民病院での臨時病棟の運営	①安定的な医療体制の確保を図るため、中央市民病院においてコロナ患者への治療を専門とする臨時病棟をR2年度に整備 ②PFI事業者への運営委託及び光熱水費、高度医療機器の保守等 ③地方公共団体(地方独立行政法人 神戸市民病院機構 神戸市立医療センター 中央市民病院)	213,330,000	213,000,000	R3.4	R4.3	R3年延入院患者数実績:5,306人	中央市民病院の臨時病棟を運営し、集中的にコロナ患者への対応を行ったことにより、コロナ重症患者の対応を実施するとともに、通常医療の3次救急・高度医療を提供し、神戸市民の「最後の砦」としての役割を果たすことができた。	健康局地域医療課
2	2	集中治療看護師の確保・育成	①中央市民病院が三次救急、二次救急と高度医療を維持しつつ、コロナ重症患者の「最後の砦」としての役割を果たすため、R3年度看護採用において同感染症患者対応人員約50名を過員採用することにより、集中治療看護師を確保・育成 ②コロナ患者対応人員約50名の過員採用費(人件費) ③地方公共団体(地方独立行政法人 神戸市民病院機構 神戸市立医療センター 中央市民病院)	297,500,000	241,000,000	R3.4	R4.3	R3年4月 50名過員採用	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対応した人員体制の確保に寄与することができた。	健康局地域医療課
3	3 28 105	こらべ病院安心サポートプラン事業補助金	①医療機関の院内感染防止対策等の取り組みを支援し、市内の医療従事者を守り、医療提供体制を安定的に確保 ②院内感染対策にかかる経費及び疑い患者の入院受け入れを行う二次救急輪番病院に対する補助金 ③医療機関	2,076,230,000	1,647,350,000	R3.4	R4.5	補助施設数:39病院	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、発熱等の症状を有する救急患者の入院受け入れ及び夜間外来診療の取組を促進、支援することにより、医療提供体制を安定的に確保することができた。	健康局地域医療課
4	4	遠隔医療システムの導入	①市内医療機関に「遠隔ICU(集中治療支援)システム」を導入し、集中治療専門医が遠隔から診療支援を行う ②システムの導経費、システム運営経費 ③医療機関	16,004,000	11,000,000	R3.4	R4.5	・システム導入:9病院 (導入費用:1回限り1,000千円、運営経費:150千円/月) ・T-ICUと中央市民病院の会議:12回	感染症患者の入院受け入れを行う市内の医療機関に遠隔医療システムを導入し、集中治療専門医が診療を支援することにより、新型コロナウイルス感染症における早期の治療方針の決定、医療安全の向上等に役立て、市内の医療提供体制の充実を図ることができた。	健康局地域医療課
5	6	GIGAスクール構想の推進	①1人1台の端末をはじめとしたICT機器を活用した効果的な学習活動の推進 ②GIGAスクール構想に対応したICT環境整備、教員用デジタル教科書の導入、GIGAスクール支援員の配置 ③神戸市立小学校・中学校・義務教育学校(一部特別支援学校・高等学校)	2,032,033,858	2,029,000,000	R3.4	R4.3	・ICT環境整備(端末リース110,944台+ローカルブレイクアウト+ヘルプデスク・データセンタ増強等) ・教員用デジタル教科書 小学校164校、特別支援学校(小学部)5校 (国語1~6年、理科3~4年、社会5~6年、地図) ・GIGAスクール支援員:254校 4~7月:52人/日(合計260人/週、各校週一回) 8~11月:26人/日(合計130人/週、各校二週一回)	コロナ禍における学級閉鎖等でのオンライン授業を円滑に進めることができた。	教育委員会事務局学校経営支援課
6	9	神戸市中小企業DXお助け隊事業	①新型コロナウイルスの影響によるビジネス環境の変化への対応が求められる市内中小企業のDX化を推進するため、ガイドラインの作成、セミナー、専門家派遣等を実施し、企業の事業転換を支援 ②委託経費等 ③市内中小企業	23,945,350	9,000,000	R3.5	R4.3	・DXお助け隊事業HP、DX相談窓口の開設 ・DXセミナー、研修会の開催 セミナー:4回 研修会:1回 ・DXお助け隊 アドバイザー派遣 伴走支援:15件 ・DX事例報告会開催	コロナ禍におけるビジネス環境の変化への対応が求められる市内中小企業のDX化の推進に寄与した。	経済観光局工業課
7	14	MICEハイブリッド会議の開催支援	①新型コロナウイルス感染症の影響により、通常の現地開催とオンライン開催を組み合わせた「ハイブリッド型」の国際会議等を開催する際、主催者には追加経費の負担が大きいことから、経費を支援することで主催者の負担を軽減し、かつ神戸での開催につなげ地域経済の活性化をはかる ②オンライン配信関連経費 ③下記を満たす事業者 ・神戸市内で開催される会議であること ・現地とオンラインの両方で参加が可能であること ・現地での参加者が100名以上であること(座長・演者・スタッフ除く) ・準備日を含め3日以上会場を使用すること	49,619,040	40,000,000	R3.4	R4.5	助成実績:20件	コロナ禍における市内でのハイブリッド会議開催費用を支援することにより、地域経済の活性化を図ることができた。	経済観光局観光企画課

実施計画No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	分類 ・感染拡大防止・医療提供体制の確保 ・経済活動の維持回復 ・市民生活の維持・支援／新たな生活様式への対応	総事業費(円)	うち交付金充当経費(円)	事業始期	事業終期	事業実績	効果検証・評価	所管課
8	20 ゴールデンウィークにおける医療体制確保	①ゴールデンウィーク期間中(令和3年4月29日(祝・木)～5月5日(祝・水) 7日間)に外来・入院診療を行う医療機関に支援し、医療提供体制を確保 ②GW期間中の外来・入院診療を行う医療機関への補助金 ③医療機関	感染拡大防止・医療提供体制の確保	141,816,000	110,000,000	R3.4	R4.3	4/29～5/5までの7日間 ・入院診療:24病院 ・外来診療:162医療機関	外来・入院診療を行う市内医療機関に対し、兵庫県補助金に加えて本市独自の支援を行うことにより、長期休暇となるゴールデンウィーク期間中の医療提供体制を確保することができた。	健康局地域医療課
9	25 104 KOBEアート緊急支援事業(第1弾)	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続く中、神戸の文化芸術分野の事業継続及び発展を図るため、神戸のアーティストのみならず、市内のライブハウス、ホール、美術館、映画館などの文化施設を支援 ②舞台芸術施設、美術館・博物館、映画館の支援、及びアーティスト相談窓口の創設に係る経費 ③市内文化施設等(その他諸条件有り)	市民生活の維持・支援／新たな生活様式への対応	64,988,369	50,000,000	R3.7	R4.5	採択件数(延べ):77件	新型コロナウイルス感染症の影響により大打撃を受けた文化施設等に対して、ウィズコロナに対応した新たな事業を展開する機会を創出し、事業継続を支援することができた。	文化スポーツ局文化交流課
10	27 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	①新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、新型コロナウイルス感染症等対策特別措置法に基づき県の要請に応じて、営業時間を短縮(時短営業)した事業者に対し、県・市町が協賛して協力金を支給(R3.4/1～4/24) ②飲食店等の店舗を運営する事業者に対して支給する協力金 ③県が要請する期間内に、営業時間短縮要請に応じた飲食店等	経済活動の維持回復	705,753,200	465,527,000	R3.6	R4.2	・神戸市支給実績:10,402件	第1期・2期新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金に引き続き、県・市が協賛して支援金を支給することにより、兵庫県による時短要請やまん延防止等重点措置に応じた中小法人・個人事業主の事業の継続を支えることができた。	経済観光局経済政策課
11	29 30 106 新型コロナウイルス感染症対応医療機関支援事業補助金	①新型コロナウイルス感染症患者の入院受入及び検体採取を行う医療機関に補助をすることで、入院受入等を促進 ②入院受入または検体採取を行う医療機関に対する補助金 ③医療機関	感染拡大防止・医療提供体制の確保	2,522,436,000	1,524,000,000	R3.4	R4.5	補助施設数:510医療機関他	新型コロナウイルス感染症患者及び感染が疑われる患者の診療や感染拡大防止のための対応等に対して補助することにより、医療機関の負担軽減を図り、医療提供体制を確保することができた。	健康局地域医療課
12	33 107 KOBEアート緊急支援事業(第2弾)	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続く中、神戸の文化芸術分野の事業継続及び発展を図るため、神戸のアーティストを活用し、まちなかでの演奏会等新たに企画される無料イベントに対して補助するとともに、市内の舞台芸術施設(ライブハウス等)が行う新たな企画事業に対して補助 ②アーティスト及び舞台芸術施設が新たに企画するイベント等にかかる経費 ③市内在住アーティスト、イベント主催者等及び市内文化施設等(その他諸条件有り)	市民生活の維持・支援／新たな生活様式への対応	63,483,750	53,000,000	R3.12	R4.5	採択件数:252件	コロナ禍により活動が制限されたプロのアーティストに対して、市がまちなかでの活動機会を創出することにより、アーティストの生活を支援することができた。	文化スポーツ局文化交流課
13	34 キャッシュレスポイント還元事業(小売り業・サービス業)	①新型コロナウイルスの感染拡大により、売り上げが落ち込み厳しい状況にある市内中小事業者における消費喚起、及び「新しい生活様式」であるキャッシュレス決済の普及 ②ポイント還元原資及びプロモーション費 ③中小規模事業者の小売業・サービス業	経済活動の維持回復	206,355,556	200,000,000	R3.10	R4.3	参加店舗:約10,900店舗	市内の小売・サービス業約10,900店舗が参加したことから、一定の経済効果があったと認識している。事業後の参加店舗向けアンケートでは、34%の店舗で売上が増加したという回答を得た。また、キャンペーン期間中に対象店舗で委託事業社のキャッシュレス決済を利用した人数は、「キャンペーン前月と比較して1.35倍に増加した」との報告を受けた。	経済観光局商業流通課
14	41 年末年始における医療体制確保	①年末年始期間中(令和3年12月29日から令和4年1月3日までの)の医療提供体制に外来・入院診療を行う医療機関に支援し、医療提供体制を確保 ②年末年始期間中の外来・入院診療を行う医療機関への補助金 ③医療機関	感染拡大防止・医療提供体制の確保	48,234,000	30,000,000	R3.12	R4.5	12/29～1/3までの6日間 ・入院診療:27病院 ・外来診療:143医療機関	外来・入院診療を行う市内医療機関に対し、兵庫県の補助金に加えて本市独自の支援を行うことにより、長期休暇となる年末年始期間中の医療提供体制を確保することができた。	健康局地域医療課

実施計画 No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	分類 ・感染拡大防止・医療提供体制の確保 ・経済活動の維持回復 ・市民生活の維持・支援／新たな生活様式への対応	総事業費(円)	うち交付金充当経費(円)	事業始期	事業終期	事業実績	効果検証・評価	所管課
15	47	学校保健特別対策事業費補助金	①学校における感染症対策を強化するために必要となる保健衛生用品等の購入経費を支援 ②消毒液や非接触型体温計等の保健衛生用品の購入経費等 ③小学校、中学校、高等学校、特別支援学校(令和2年度既設校)	314,589,056	156,000,000	R3.4	R4.3	・対象:市立学校258校 ・購入品:消毒用アルコールや非接触型体温計など	市立学校258校において、各学校でのそれぞれ必要な新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を支援し、児童の安全と学びを守りながら学校教育活動を円滑に進めることに寄与した。	教育委員会事務局学校経営支援課
16	49	子育て支援対策臨時特別交付金(不妊に悩む方への特定治療支援事業に限る)	①不妊治療のうち高額となる体外受精・顕微授精に要する治療費を助成し、コロナ禍での経済的負担の軽減を図る ②不妊に悩む方への特定治療にかかる助成金及びその事務費 ③治療期間の初日における妻の年齢が43歳未満である夫婦で特定不妊治療を受けた者	711,764,625	356,000,000	R3.4	R4.3	・助成件数:3,120件 ・助成金額:707,323千円	不妊治療のうち高額となる体外受精・顕微授精に要する治療費を助成することで、コロナ禍における経済的負担軽減に寄与した。	こども家庭局家庭支援課
17	57	公立学校情報機器整備費補助金	①1人1台の端末をはじめとしたICT機器を活用した効果的な学習活動の推進 ②端末ヘルプデスク、現地・リモート対応 ③神戸市立小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校	159,832,332	78,000,000	R3.4	R4.3	・GIGA端末ヘルプデスク:61,132千円 ・現地リモート対応:98,700千円	コロナ禍における学級閉鎖等でのオンラインによる学習支援を円滑に進めることができた。	教育委員会事務局学校経営支援課
18	64	保育対策事業費補助金	①保育所等における新型コロナウイルス感染症対策を支援 ②かかり増し経費や消毒液・マスク等の購入経費等 ③私立保育園、幼保連携型認定こども園、地域型保育事業、認可外保育施設、公立保育所	210,879,368	68,000,000	R3.4	R4.5	補助施設数:575施設	マスク・消毒液の購入費等を支援したことにより、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら保育の提供を継続することができた。	こども家庭局幼保振興課
19	72	生活困窮者への多角的支援	①コロナ禍で孤立し、課題を抱える方が生活を立て直すための食料の提供及び行政の相談につなげることで自立を目指す。また、支援を行う地域団体と大学生等マッチングを図ることで、将来的な地域活動に携わる人を確保 ②食料支援会場運営、相談会開催のための委託費、食糧の調達費、地域団体と大学生をマッチングを図るサイト運営費、その他人件費 ③コロナ禍で孤立し、生活に困窮している方。生活困窮者向けに支援活動を実施している地域団体	59,617,971	59,000,000	R4.4	R5.3	【食料・衛生用品等の提供とあわせた生活相談会事業】 コロナ禍における生活困窮者へ食料品等を配布するとともに相談の機会を設けることで、孤立化を防ぎ、生活再建・自立に向けた支援を行うことができた。 【生活困窮者支援団体への人材確保の仕組みづくり事業】 生活困窮者を支援する団体に、受け入れの打診(233か所) ・大学生21名が計9か所で活動実施	(食料・衛生用品等の提供とあわせた生活相談会事業) コロナ禍における生活困窮者へ食料品等を配布するとともに相談の機会を設けることで、孤立化を防ぎ、生活再建・自立に向けた支援を行うことができた。 (生活困窮者支援団体への人材確保の仕組みづくり事業) 人材確保等を課題とする生活困窮者支援団体に対する活動支援及び大学生に対する福祉活動への参加機会の提供の仕組みを創出し、コロナ禍における生活困窮者への支援に寄与した。	福祉局くらし支援課
20	73	がん検診対応	①40歳を対象にした無料の5大がん検診事業について、コロナ禍で受診機会を失った方に再度無料クーポンを送付し、受診機会を創出 ②がん検診料 ③市民	25,000,000	24,000,000	R4.4	R5.3	・無料クーポン券発行件数:24,709件 ・無料クーポン利用件数:3,197件	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、がん検診の受診機会を失った方の受診機会確保に寄与することができた。	健康局健康企画課
21	74	ひとり親家庭の就業サポート	①コロナ禍で経済的に困窮しているひとり親家庭の中長期的な就業自立の促進 ②就職準備金(補助金) ③低所得のひとり親家庭の親	25,793,660	13,714,000	R4.4	R5.3	・講座申込者 496名(定員500名) ・受講者 329名 ・資格試験受験者 135名	資格取得講座を無料開催することで、資格取得に繋がり、コロナ禍で経済的に困窮しているひとり親家庭の中長期的な就業自立の促進を図ることができた。	こども家庭局家庭支援課

実施計画No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	分類 ・感染拡大防止・医療提供体制の確保 ・経済活動の維持回復 ・市民生活の維持・支援／新たな生活様式への対応	総事業費(円)	うち交付金充当経費(円)	事業始期	事業終期	事業実績	効果検証・評価	所管課
22	75	就職・転職求人掲載サイトの継続及び合同企業説明会の開催	①市内雇用情勢の改善及び市内企業の人材確保を図るため、インターネット上の特設サイトにおいて市内企業の求人情報を継続して掲載するとともに、新型コロナウイルスの影響によって失業した者、あるいは休業中の者等と市内企業の対面式マッチングイベント(合同企業説明会)を開催 ②委託費 ③新型コロナウイルスの影響により失業・休業中の者等、市内企業	13,499,992	13,000,000	R4.4	R5.3	【合同企業説明会】 ・開催回数:2回開催(各回2日間開催) ・参加企業:延べ120社 ・求職者数:延べ360名 ・選考申込件数:延べ166件 ・採用決定者数:21名 【求人情報の掲載】 ・求人件数:368件(178社) ・選考申込件数:62件 ・採用決定数:5名	採用選考への応募件数が目標値を超え、コロナ禍における失業者や休業中の方等と市内企業とのマッチングの機会創出に寄与した。	経済観光局経済政策課 (雇用・労働担当)
23	76	KOBEお買物キャンペーン	①新型コロナウイルス感染症の影響により消費が落ち込んでいる地域商業の活性化を図り、街のにぎわい・活気を取り戻していただくため、実店舗への誘客につながる市内商業者・商業団体の自発的な取り組みを促進 ②イベントやシステムなどにかかる委託費 ③市内商業者(小売業・サービス業等の店舗)	35,000,000	35,000,000	R4.5	R5.3	・参加店舗:約31,100店舗 ・スタンプラリー参加人数:約27,800人 ・QRコード総取得数:約78,300件 ・抽選会への応募者数:約6,800人	アンケートでは、販促活動を実施していなかった事業者(全体の約29%)のうち、キャンペーンをきっかけに販促活動を実施した事業者が50%あった。そのうちの90%が、継続して販促活動を実施すると回答していることから、事業者の自発的な取組の促進に効果があり、経済活動の活性化に繋がったと認識している。	経済観光局商業流通課
24	77	思い出の飲食店・商店街魅力発信事業	①新型コロナウイルスの感染拡大により、厳しい経営状況にある市内飲食店や地場産業について、それぞれが持つ魅力を市内外に広く発信するとともに、市民や観光客が訪れるきっかけをつくり、支援につなげる ②ガイドブック作製費、WEBページ作成費など ③市内飲食店、地場産業事業者、地場産業品取扱店	13,992,000	13,990,000	R4.6	R5.3	・参加店舗:約100店舗 ・ガイドブック発行部数:40,000部 ・消費ガイドマップ発行部数:20,000部 ・WEBサイト総ページビュー数:約125,000ビュー ・スタンプラリー応募件数:約400件	SNSやWEBサイトをより一層活用した戦略的かつ効果的な発信と、スタンプラリーを併用することで、多くの方が神戸市内の飲食店や商店街、地場産業品取扱店を訪れるきっかけに繋がりと、コロナ禍における経済活動の維持回復に寄与することができたと認識している。	経済観光局商業流通課
25	78	商店街・小売市場お買物券事業	①新型コロナウイルスの影響により厳しい経営状況にある商店街・小売市場を支援するため、プレミアム付お買物券を発行し消費喚起と地域商業の活性化を図る ②お買物券のプレミアム分及び発行・販売・換金等にかかる事務費 ③市内の商店街・小売市場団体に所属する店舗	281,710,093	94,000,000	R4.4	R4.12	・参加団体:約140団体 ・参加店舗:約2,400店舗 ・換金額:約12.4億円	市内の商店街・小売市場で約12.4億円分のお買物券が利用されたとともに、事業終了後のアンケートでは、回答のあった団体のうち、90%以上の団体から「集客効果があった」との回答があったことから、経済活動の維持回復に寄与したと認識している。	経済観光局商業流通課
26	79	神戸で「灘の酒」を飲もう！キャンペーン	①神戸の飲食店で灘の酒を楽しむ機会を増やすことで、灘の酒の認知度が上がり、灘の酒の魅力向上につなげるとともに、コロナ禍で売上減少に苦しむ清酒産業を支援し、需要喚起や消費喚起を図る ②委託料 ③一般消費者、飲食店	6,996,000	6,990,000	R4.9	R5.3	キャンペーン参加店舗:21店舗	灘の酒について、飲食店向けにレクチャーし食とのペアリングキャンペーンを実施、青森県との連携により県外にも発信した。これにより、神戸市内の飲食店の理解が深まるとともに、灘の酒を取り扱う飲食店が増えたことから、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける清酒産業を支援することができた。	経済観光局ファッション産業課
27	80	Door to KOBE	①新型コロナウイルス感染症の影響により観光需要が落ち込んでいるなかで、首都圏等に神戸の風景等を動画で映すドア(神戸洋家具)を設置し、首都圏と神戸を繋ぐ中継イベントを実施するなど、話題性のある情報発信を行う ②ドア制作費、イベント開催費 ③対象施設(首都圏、市内観光地)	24,119,150	24,000,000	R4.6	R5.1	・イベント来場者:約3800人 ・インスタグラム投稿数:727件、いいね数:87,530件 ・メディア掲載数:410件	新型コロナウイルス感染症の影響により観光需要が落ち込むなか、首都圏向けのイベントでは、神戸と原宿をリアルタイムで繋ぐ話題性のあるイベントを実施したことで、東京でのプロモーションが観光誘客に繋がった。 また、市内でのドア設置においては、インスタグラマーの投稿をきっかけに、多くの方が写真を撮りに来神されただけでなく、ドアを起点に市内周遊する投稿も多く見受けられた。観光地の屋外に設置したことで、三密を避けながら多くの観光誘客に繋がりと、経済活動の維持回復に寄与した。	経済観光局観光企画課
28	81	パブリックアートによる観光誘客	①新型コロナウイルス感染症の影響により観光需要が落ち込んでいるなかで、国内からの観光誘客を促進するため、著名なアーティストと連携し、観光地にアート作品を展開する ②作品制作費、アーティスト滞在費、事務費等 ③対象施設(市内観光地×10箇所程度)	57,987,600	57,000,000	R3.3	R5.3	・参加アーティストの滞在・リサーチ環境を整備(リサーチツアーの開催など) ・リサーチ結果の展開(展示、パフォーマンス等) ・リサーチのアート制作 ・ポスター(500枚)、フライヤー(5000枚)、ステッカー(4000枚)制作 ・誘客人数:14,713人	新型コロナウイルス感染症の影響により観光需要が落ち込んでいるなか、神戸に内在する観光資源について、様々なジャンルのアーティストの視点からリサーチを行いアーカイブや知見化・具現化を行うことができた。また、期間中に、市内の様々な場所でアーティストの作品やパフォーマンスを展開し、様々なメディアに取り上げられるなど、市内各地の観光資源や魅力を発信することで、コロナ禍においても多くの誘客に繋がりと、経済活動の維持回復に寄与することができた。	経済観光局観光企画課

実施計画No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	分類 ・感染拡大防止・医療提供体制の確保 ・経済活動の維持回復 ・市民生活の維持・支援／新たな生活様式への対応	総事業費(円)	うち交付金充当経費(円)	事業始期	事業終期	事業実績	効果検証・評価	所管課
29	85 中小企業の脱炭素化による競争力強化助成	①コロナ後の需要回復に向けた生産性向上及び脱炭素化の潮流に対応するため、CO2排出量が従前より15%以上削減される設備・器具の導入や再生可能エネルギー100%電力関連設備の導入を支援 ②補助金、事務費等 ③市内中小企業	経済活動の維持回復	99,588,285	62,040,000	R4.3	R5.4	交付件数:8件 (CO2排出量15%以上削減:6件、再エネ100%電力関連設備:2件)	アフターコロナの需要回復に向け、市内中小企業の生産性向上及び脱炭素化に寄与した。	経済観光局工業課
30	86 中小企業DXお助け隊事業の拡充	①新型コロナウイルスの影響によるビジネス環境の変化への対応が求められる個人事業主や小規模事業者等に対して、セミナー、研修、専門化による伴走型支援を実施し、DX化への一歩となるデジタル化を支援 ②委託経費等 ③市内中小企業・市内小規模事業者等	経済活動の維持回復	10,989,495	10,980,000	R4.3	R5.3	・DXきっかけづくりお助け隊のHP、相談窓口の開設 ・デジタル化初心者向けセミナー、研修会の開催 ・セミナー:2回 ・研修会:1回 ・DXきっかけづくりお助け隊 アドバイザー派遣 ・伴走支援:33件	コロナ禍におけるビジネス環境の変化への対応が求められる個人事業主や小規模事業者等に対して、DX化への一歩となるデジタル化の推進に寄与した。	経済観光局工業課
31	87 地場産業クーポン事業	①コロナ禍で売上減少に苦しむ地場産業を支援し、地場産品の需要喚起や消費喚起を図り、事業継続につなげる ②クーポン原資、事務費 ③交付対象者:神戸市内在住者に限らない、対象施設:市内小売店	経済活動の維持回復	274,314,436	266,000,000	R4.9	R5.2	・総利用金額184,349,726円 ・クーポン総利用枚数52,961枚	新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少に苦しむ神戸の地場産業の需要を喚起し、消費を促すことにより、経済活動の維持回復に寄与することができた。	経済観光局ファッション産業課
32	88 中小企業事業計画策定支援事業	①中小企業庁が実施する「事業再構築補助金」の申請に係る専門家経費や「経営改善計画策定支援事業」、「早期経営改善計画策定支援事業」の計画策定に係る費用の一部を補助することにより、市内中小事業者のこれらの補助事業への申請、採択件数の増加を図る ②国の申請に係る専門家経費や計画策定に係る費用 ③中小企業庁が実施する「事業再構築補助金」や「経営改善計画策定支援事業」、「早期経営改善計画策定支援事業」の申請者	経済活動の維持回復	36,134,800	4,000,000	R4.3	R5.3	事業再構築補助金活用促進助成金 ・申請件数:167件 ・交付額:35,561千円 経営改善計画策定促進補助金 ・申請件数:7件 ・交付額:474千円	新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にある市内事業者が、新事業への挑戦や経営改善を行うために国の補助事業を利用する後押しができてと認識している。	経済観光局経済政策課
33	89 上質な食の観光体験商品を活用した海外・首都圏プロモーション	①新型コロナウイルス感染症の影響により観光需要が落ち込んでいるなかで、神戸の多様な食を活かした観光誘客を促進するため、造成した上質な観光体験商品を活用し、海外・首都圏へプロモーションを実施する ②プロモーション経費 ③市内観光事業者	経済活動の維持回復	24,970,000	24,000,000	R4.8	R5.1	・PR動画:計6本作成 ・渋谷大型ビジョン(4基)にて1週間放映 ・動画再生回数:計190万回以上 ・露出:63メディアで取り上げ	著名人を起用した神戸の食をPRする動画を作成し、海外・首都圏に向けて各種媒体を通じて発信することにより、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいた観光需要の回復を見据え、潜在的な需要を喚起することができた。	経済観光局観光企画課
34	93 教育支援体制整備事業費交付金	①公立幼稚園に対し、新型コロナウイルス感染症対策を徹底するために必要な経費及び保健衛生用品の購入費を補助する。 ②マスク・消毒液・非接触型体温計、サーマルカメラ等の購入経費 ③市立幼稚園31園	感染拡大防止・医療提供体制の確保	13,618,086	6,000,000	R4.4	R5.3	・対象幼稚園 31園 ・購入品:消毒用アルコールや非接触型体温計など	マスクや消毒液等の購入補助を行い、新型コロナウイルス感染拡大を防止しながら園の活動を実施することができた。	教育委員会事務局健康教育課
35	94 学校保健特別対策事業費補助金	①各学校が感染症対策を徹底しながら教育活動を継続するために必要となる経費を補助 ②保健衛生用品等の購入や業務委託等に係る経費 ③小学校	感染拡大防止・医療提供体制の確保	211,243,301	104,000,000	R4.4	R5.3	・対象:市立小学校164校 ・購入品:消毒用アルコールや非接触型体温計など	市立小学校164校において、各学校でそれぞれ必要な新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を支援し、児童の安全と学びを守りながら学校教育活動を円滑に進めることに寄与した。	教育委員会事務局学校経営支援課

実施計画 No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	分類 ・感染拡大防止・医療提供体制の確保 ・経済活動の維持回復 ・市民生活の維持・支援/新たな生活様式への対応	総事業費 (円)	うち交付金 充当経費 (円)	事業始期	事業終期	事業実績	効果検証・評価	所管課
36	95 学校保健特別 対策事業費補 助金	①各学校が感染症対策を徹底しながら教育活動を継続するために必要となる経費を補助 ②保健衛生用品等の購入や業務委託等に係る経費 ③中学校	感染拡大防止・医療提供体制の確保	104,917,296	51,000,000	R4.4	R5.3	・対象:市立中学校83校 ・購入品:消毒用アルコールや非接触型体温計など	市立中学校83校において、各学校でのそれぞれ必要な新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を支援し、児童の安全と学びを守りながら学校教育活動を円滑に進めることに寄与した。	教育委員会事務局学校 経営支援課
37	96 学校保健特別 対策事業費補 助金	①各学校が感染症対策を徹底しながら教育活動を継続するために必要となる経費を補助 ②保健衛生用品等の購入や業務委託等に係る経費 ③高等学校	感染拡大防止・医療提供体制の確保	13,161,381	6,000,000	R4.4	R5.3	・対象:市立高等学校8校 ・購入品:消毒用アルコールなど	市立高等学校8校において、各学校でのそれぞれ必要な新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を支援し、児童の安全と学びを守りながら学校教育活動を円滑に進めることに寄与した。	教育委員会事務局学校 経営支援課
38	97 学校保健特別 対策事業費補 助金	①各学校が感染症対策を徹底しながら教育活動を継続するために必要となる経費を補助 ②保健衛生用品等の購入や業務委託等に係る経費 ③特別支援学校	感染拡大防止・医療提供体制の確保	18,380,106	9,000,000	R4.4	R5.3	・対象:市立特別支援学校6校 ・購入品:消毒用アルコールや非接触型体温計など	市立特別支援学校6校において、各学校でのそれぞれ必要な新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を支援し、児童の安全と学びを守りながら学校教育活動を円滑に進めることに寄与した。	教育委員会事務局学校 経営支援課
39	108 前売り式プレ ミアム宿泊ク ーポン事業(第2 弾)	①前売り式のプレミアム宿泊クーポンを販売することで、宿泊事業者に対する早期支援を行うとともに、将来的な需要喚起を目指す ②前売り式宿泊券の販売、事務費 ③市内宿泊施設	経済活動の維持回復	19,262,962	18,000,000	R3.10	R5.1	クーポン利用実績:119,949枚	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、観光需要が落ち込むなか、市民を対象に前払い式の宿泊クーポンを発行することにより、宿泊事業者への早期の支援と需要喚起に寄与した。	経済観光局観光企画課
40	112 保育対策総合 支援事業費補 助金	①コロナ禍における保育士等の業務負担の軽減を図るため、教育・保育施設等における業務のICT化推進に要する経費や、外国人の子どもの保護者とのやりとりに係る通訳や翻訳のための機器を新たに購入等するために要する経費を補助 ②ICTシステム、多言語翻訳機器等を新たに導入するために要する経費 ③神戸市内の私立保育所、幼保連携型認定こども園、地域型保育事業を行う事業所	市民生活の維持・支援/新たな生活様式への対応	87,439,200	27,000,000	R3.4	R4.5	・ICTシステムの導入:91施設 ・多言語翻訳機器の導入:50施設	ICTシステムを導入することにより、園児の登降園管理や保護者連絡が容易になったほか、多言語翻訳機を導入することにより、コロナ禍における保育士の負担軽減に寄与した。	こども家庭局幼保振興 課